

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 7 月 2 日 (2009.7.2)

【公表番号】特表 2002-528936 (P2002-528936A)

【公表日】平成 14 年 9 月 3 日 (2002.9.3)

【出願番号】特願 2000-577734 (P2000-577734)

【国際特許分類】

H 0 1 Q 13/08 (2006.01)

H 0 1 Q 19/17 (2006.01)

H 0 1 Q 21/08 (2006.01)

【F I】

H 0 1 Q 13/08

H 0 1 Q 19/17

H 0 1 Q 21/08

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 21 年 2 月 18 日 (2009.2.18)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】請求項 2 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 2 8】長手方向のアクセスを有し予め決められた周波数帯域の電磁信号の伝播のためのサイズとされた第一の同軸キャビティアンテナと、
少なくとも 1 つの付加的な同軸キャビティアンテナであって、各々が予め決められた周波数帯域の電磁信号の伝播のためのサイズとされ、各々前記第一の同軸キャビティアンテナの長手方向軸線と一致した長手方向軸線を有する同軸キャビティアンテナとを備えた縦スタック型同軸キャビティアンテナアレーであって、
該縦型アレーの各同軸キャビティアンテナは、
予め選択された周波数帯域において電磁信号の伝播を行うようにサイズ決めされたインナーコンダクタと、
前記インナーコンダクタと同軸に配置されたアウターコンダクタであって、前記インナーコンダクタよりも大きな直径を有し、その一部として該アウターコンダクタの一端部にアパーチャリングを有し、前記インナーコンダクタに対して前記インナーコンダクタ及びアウターコンダクタ間にキャビティを形成するように配置されており、前記キャビティが予め選択された周波数帯域において電磁信号の伝播を行うための大きさとされたアウターコンダクタと、
径方向に向けられて前記アパーチャリングの周囲に配置された複数のアパーチャティースと、
前記キャビティの内部に配置されたアイリスリングと、
前記インナーコンダクタ及びアイリスリングに結合された複数のセブタムとを備える縦スタック型同軸キャビティアンテナ。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】請求項 3 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 3 2】長手方向の軸線を有し予め決められた周波数帯域の電磁信号の伝播のためのサイズとされた第一の同軸キャビティアンテナと、

少なくとも1つの付加的な同軸キャビティアンテナであって、予め決められた周波数帯域の電磁信号の伝播のためのサイズとされ、各々隣り合う同軸キャビティアンテナの長手方向軸線と平行な長手方向軸線を有する同軸キャビティアンテナとを備えたりニア同軸キャビティアンテナアレーであって、

前記第一の同軸キャビティアンテナと前記少なくとも1つの付加的な同軸キャビティアンテナとは、

予め選択された周波数帯域において電磁信号の伝播を行うようにサイズ決めされたインナーコンダクタと、

前記インナーコンダクタと同軸に配置されたアウターコンダクタであって、前記インナーコンダクタよりも大きな直径を有し、その一部として該アウターコンダクタの一端部にアパーチャリングを有し、前記インナーコンダクタに対して前記インナーコンダクタ及びアウターコンダクタ間にキャビティを形成するように配置されており、前記キャビティが予め選択された周波数帯域において電磁信号の伝播を行うための大きさとされたアウターコンダクタと、

径方向に向けられて前記アパーチャリングの周囲に配置された複数のアパーチャティースと、

前記キャビティの内部に配置されたアイリスリングと、

前記インナーコンダクタ及びアイリスリングに結合された複数のセブタムとを備えるリニア同軸キャビティアンテナ。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】請求項36

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項36】同軸キャビティアンテナを備えた同軸キャビティアンテナシステムであって、該同軸キャビティアンテナは、

予め選択された周波数帯域において電磁信号の伝播を行うようにサイズ決めされた円筒状のインナーコンダクタと、

前記インナーコンダクタと同軸に配置された円筒状のアウターコンダクタであって、前記インナーコンダクタよりも大きな直径を有し、その一部としてアパーチャリングを有し、前記インナーコンダクタに対して前記インナーコンダクタ及びアウターコンダクタ間にキャビティを形成するように配置されており、前記キャビティが予め選択された周波数帯域において電磁信号の伝播を行うための大きさとされたアウターコンダクタと、

径方向に向けられて前記アパーチャリングの周囲に配置された複数のアパーチャティースと、

前記キャビティの内部に配置されたアイリスリングと、

前記インナーコンダクタ及びアイリスリングに結合された複数のセブタムと、

径方向に向けられて各アパーチャリングの周囲に配置された複数のアパーチャティースと、

前記キャビティの内部に配置されたアイリスリングと、

前記インナーコンダクタ及び前記アイリスリングに結合された複数のセブタムと、

前記アウターコンダクタに取り付けられた複数のケーブルサポートと、

アンテナフィードネットワークと

を備えており、

該アンテナフィードネットワークは、

垂直プローブインプットを受け取り垂直プローブアウトプットを出力する第一の180°ハイブリッドと、

水平プローブインプットを受け取り水平プローブアウトプットを出力する第二の180°ハイブリッドと、

前記第一の180°ハイブリッドの垂直プローブアウトプット及び前記第二の180°ハ

イブリッドからの水平プローブアウトプットを受け取る 90°ハイブリッドとを備え、該 90°ハイブリッドは、複数のケーブルサポートから選ばれたものに接続される左円偏波信号を発生し、複数のケーブルサポートから選ばれた他のものに適用される右円偏波信号を発生するようにされている同軸キャビティアンテナシステム。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】請求項 37

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 37】同軸キャビティアンテナを備えた同軸キャビティアンテナシステムであって、該同軸キャビティアンテナは、
予め選択された周波数帯域において電磁信号の伝播を行うようにサイズ決めされた円筒状のインナーコンダクタと、
前記インナーコンダクタと同軸に配置された円筒状のアウトコンダクタであって、前記インナーコンダクタよりも大きな直径を有し、その一部としてアパーチャリングを有し、
前記インナーコンダクタに対して前記インナーコンダクタ及びアウトコンダクタ間にキャビティを形成するように配置されており、前記キャビティが予め選択された周波数帯域において電磁信号の伝播を行うための大きさとされたアウトコンダクタと、
径方向に向けられて前記アパーチャリングの周囲に配置された複数のアパーチャティースと、
前記キャビティの内部に配置されたアイリスリングと、
前記インナーコンダクタ及びアイリスリングに結合された複数のセブタムと、
径方向に向けられて各アパーチャリングの周囲に配置された複数のアパーチャティースと、
前記キャビティの内部に配置されたアイリスリングと、
前記インナーコンダクタ及び前記アイリスリングに結合された複数のセブタムと、
前記アウトコンダクタに取り付けられた複数のケーブルサポートと、
アンテナフィードネットワークと
を備えており、
該アンテナフィードネットワークは、
垂直プローブペアインプットを受け取り、複数のケーブルサポートから選ばれたものに適用される垂直直線偏波信号を発生する第一の 180°ハイブリッドと、
水平プローブペアインプットを受け取り、複数のケーブルサポートから選ばれた他のものに適用される水平直線偏波信号を発生する第二の 180°ハイブリッドと備えている同軸キャビティアンテナシステム。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0018

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0018】

上記のように示されたすべての構成要素は、導電性の部材で構成されるのが好ましい。アルミニウムは、かなり軽量でコストが安い。しかしながら、重量に影響しやすいものに用いる場合には、導電性複合部材を使用することができる。